

第44回千代田支部通常総会について

5月26日、第44回千代田支部通常総会が庭のホテルにて開催されました。定刻八巻副支部長の司会により、出席会員及び委任状提出会員数が定足数に満たしているため、本総会は成立していると宣言されました。

その後平岡支部長の挨拶に続き、議長に就

任を頂き、第1号議案から第5号議案まで承認可決されました。

引き続き、東ト協の本部より浅井副会長をはじめ、多数の来賓を招いての懇親会を行いました。



大高新会長、支部へ訪問

8月22日、東京トラック協会本部より新しく東ト協の会長に就任された大高会長が、就任挨拶として支部へ五十嵐常務同行の下、訪問頂きました。支部からは平岡支部長を始め、副支部長にて迎え、大変短い時間でしたが、新会長と意見交換を行う事で、今後本部との連携強化に向けた取り組みが出来ることと思います。



支部ロジ研研修会の報告

8月2日に千代田支部ロジ研による第一回の研修会&納涼会が開催され、今回は日本科学未来館(お台場)にて、『メイキング・オブ・東京スカイツリー』を見学しました。これは、2012年5月に世界一の『自立式電波塔』としてグランドオープン

予定の『東京スカイツリー』について、実際に設計、施工をされたメンバーによって記録された、現場系の映像としても大変貴重な展示会で、現代日本人の夢と技術の結晶である百年に一度のプロジェクトを体験する事が出来ました。その後、納涼会を芝浦のシーフードレストラン『Yum Yum』にて行いました。



関東トラック協会 第56回事業者大会への参加

9月14日(火)第56回の関東トラック協会事業者大会が山梨県甲府の富士屋ホテルにて開催され、会場には東京、神奈川、埼玉、千葉、茨城、群馬、栃木、山梨の1都7県の各支部から409名の方の参加となりました。



大会では、3月11日の東日本大震災の黙祷に始まり、開催県である山梨トラック協会の佐藤副会長の開会挨拶、東京トラック協会の大高会長の挨拶がありました。大高会長からは、運輸事業振興助成交付金制度の法制化や、コスト管理、運賃問題、事故防止、環境問題への対応について話がありました。

その後、山梨県トラック協会会長の石原会長の議長の下議事が進められ、第55回事業者大会の結果報告を綿引専務理事から、各県事業者代表からの発表として千葉県、茨城県、群馬県、山梨県の各トラック協会の代表の方より発表がなされました。また今回は記念講演として『法相宗大本山薬師寺管主 山田法胤師』による講演がなされ、大会宣言の後、功労者表彰として12名の方に感謝状が渡されました。(原島副支部長)

『飲酒運転させないキャンペーン』への協賛参加



7月22日、東京丸の内ビルの『マルキューブ』にて東京都・警視庁・(財)東京交通安全協会主催の『飲酒運転させない TOKYO キャンペーン』が開催され、千代田支部も参加しました。東ト協本部からは運行管理部滝沢部長をはじめ、5名の方が出席頂きました。ゲストとして

フジテレビでおなじみの皆藤愛子さんも参加し、飲酒運転の撲滅を訴えるトークの他、交通安全教室や交通安全コンサートとして弦楽四重奏の演奏会も行われ、参加された方々からは、大きな拍手がわき起っていました。



千代田区主催『交通安全のつどい』開催

9月8日に、今年も千代田区が主催する『交通安全のつどい』が開催されました。

当支部も協賛し会員が多数参加をしました。今年は震災の影響から、会場が従来の九段会館から共立女子学園講堂に変更となり開催となりましたが、ピーポ君による交通安全教室や、警視庁音楽隊の演奏、福居一大さんの津軽三味線の演奏、コロケによるモノマネショーなどで、会場は大いに盛り上がりしました。



東日本大震災における被災見舞金の贈呈について



3月11日に発生した東日本大震災において、被災をした支部会員へ、東ト協本部より被災見舞金を預かりました。8月8日 支部会議室にて、平岡支部長より、被災した会員10社へ被災状況の報告を交えて贈呈を行いました。

女性部 花束贈呈



女性部では所轄四署(万世橋、丸の内、麴町、神田)へ、日頃のご苦勞に感謝の意を表して、春秋の年2回、各警察署長様に花束の贈呈を行っています。今年は、9月13日に平岡支部長、渋谷副支部長、菅沼副支部長も同行し、四署、警察署長様へ花束の贈呈を行いました。

神田警察署主催『交通安全のつどい』



9月21日共立女子学園講堂で行われました神田警察署が主催する『交通安全のつどい』に今年は千代田支部も協賛し、支部会員に多数参加を頂きました。

当日は台風15号が首都圏を直撃し、夕方から大荒れになった為、帰宅難民が多く出た程の日でしたが、タレントの風見しんごさんによる『えみんの赤いランドセル』の講演で

は、交通事故により愛娘を失った親の心情が語られ、会場では涙を流しながら聞き入る方が多く、大変心に残る講演となりました。

秋の交通安全運動における本部統一活動について



秋の交通安全運動の一環として、9月27日に千代田支部にて神保町交差点での街頭活動を実施しました。当日は、横断歩道での交通安全活動として、黄色い旗による歩行者の誘導を行う共に、自転車・歩行者へノベルティ(ティッシュ)を配布し、飲酒運転の撲滅と交通安全を訴えました。

『社会を明るくする運動』パレードへの参加

千代田区推進委員会が主催する”社会を明るくする運動”のパレードに7月8日(金)支部も参加をしました。

お茶の水小学校から千代田区役所までの道のりを、同小学校の生徒によるマーチングバンドの合奏と共に進みました。行進にあわせて舗道上でティッシュ等の交通安全の啓発品の配布を行い、飲酒運転の撲滅、交通安全の意識高揚に努めました。



『トラックの日』のトラック協会本部広報活動について



『トラックの日』の本部広報活動として10月1日、2日にららぽーと豊洲で協賛イベントが開催されました。今回は東京トラック協会本部による『トラックの日』広報活動だけでなく協賛イベントとして中央省庁・公益法人が後援・運営する公共性の高い事業とのタイアップにより実施した為、注目度

も以前に増して高まったほか、単独で実施するよりも相乗効果や、費用も必要最小限で実施する事が出来たようです。

(八巻副支部長)



会員寄稿

<東日本大震災に係る現地の方への雇用支援について>

当支部会員である青葉運輸(株)澤幡専務より、この度の東日本大震災における現地の方々への雇用支援について、心温まるお話をお聞きする機会があり、是非とも会員の皆様にご紹介させて頂きたい旨をお話したところ了解を頂きましたので、寄稿という形で紹介させて頂きます。

『3月11日に発生した、東日本大震災の被災状況を、連日ニュース等で見るにあたり、「何か自分たちにも出来る事があるのでは?」と考えておりました。そんな中、当社では、丁度これから繁忙期を迎える部署があり、秋口まで臨時で増員が必要な状態でしたので、「現地の方々が、これから働く職場の確保の面で当社にも支援が出来るのでは?」と思い立ちました。

大震災からわずか10日後の3月21日に現地入りして、食料、燃料も自力で確保し、5泊6日の車中泊にて何とか窓口が開いているハローワークを25か所回り約30名の応募者の中から13名の方を雇用する事が出来ました。

雇用させて頂いた方には、単身者やご家族一緒の方もおられましたが、皆様着の身着のままのため、東京までの旅費と住まい(社員寮を無償)を提供し、更に、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、掃除機、電子レンジも購入して貸出しました。

又、他にもテレビ、布団などトラック一杯分の生活必需品を従業員が拠出してくれました。約半年間の期限付きの雇用でしたが、皆さん必死で仕事を覚えようと努力され、わずか数日間で独り立ちされた方もおいででした。

給与につきましても、特例処置として現状勤務の従業員よりも好条件にて対応させて頂きました。但し、これには従業員達のご理解を得ることが出来たからこそ、実現出来た事と思います。

期限の参りました9月30日にほとんどのの方が、故郷の立て直しに帰郷されましたが、二人だけは「帰っても働き口の保証が無い」とのことそのまま残り、現在は正社員として、あらためて雇用することとなりました。』

青葉運輸様のように、様々な条件が整った事も今回の支援に繋がった要因とは思いますが、それ以上に「今、自分自身が何を出来るか?」を問いかけ、行動する事が大切なことなのではないでしょうか? (事務局)

第16回全国全ト協事業者大会への参加

表題の通り10月6日に全ト協事業者大会に参加して参りました。

今回は近畿トラック協会の担当で、京都の国立京都国際会館での開催でした。さすがに京都の土地柄か、過去最高の1600名が参加する大会となりました。

13時から始まり、その後、分科会、記念講演、全体会議というプログラムで、17時半までの長丁場です。

分科会は、第1が「防災及び災害時の対応について」、第2が「トラック運送事業を巡る諸課題への取り組みについて」で、パネルディスカッション形式で討議を行いました。私は、渋谷副支部長と同様、第2分科会に参加しました。1時間20分の討議時間で、活発な討議が繰り広げられ、少し時間が足りないくらいでした。

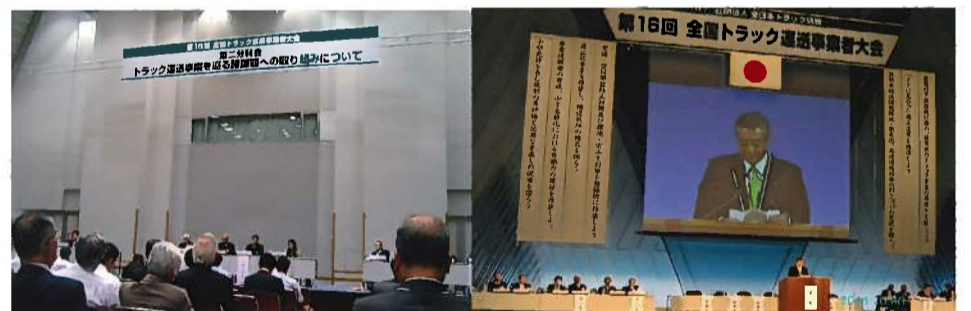
その後、記念講演となり、元岩手県知事の増田寛也氏が「東日本大震災からの復興に向けて」というテーマにて講演をされました。

いよいよ最後の全体会議では、分科会ごとの討議内容が報告され、大会決議が採択されました。決議内容につきましては、紙面の関係上ここでは触れませんが、既に業界紙等にて、皆さんお分かりのことと思います。

次回は中部ブロックで、浜松で開催されるとの報告があり、(東日本の復興とトラック業界の発展を願って!)恒例の「がんばろうコール!!」で閉会となりました。

来年も是非参加したいとの意を強くしました。

(菅沼副支部長)



Gマーク取得100%目指す

当支部は、昨今の厳しい経営環境を勝ち進む手段として、全ての会員にGマーク取得を勧めております。認証を受けることにより自らコンプライアンスへの意識を高める事にも繋がり、更に荷主から選ばれる事業者になることが、今後の生き残りに欠かせない状況となります。

会員各位の取得へのアドバイザーとして、専門知識を得たコンサルタントも紹介出来ますので、ご希望の方は、支部事務局までご連絡ください。

支部ホームページ開設

千代田支部では、広く一般の方々にも当支部の活動を御理解頂くため、独自のHPを作成し、10月1日から公開しております。HP上には、支部活動内容、事業概要、会員情報等、幅広い内容で紹介しておりますので、是非一度ご覧頂ければと思います。

<http://www.toto-chiyoda.jp>